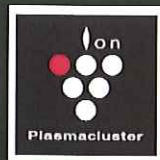
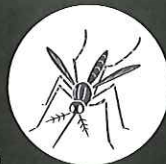


世界初^{※1}

蚊取空清 登場!

空気の汚れも、蚊も^{※2} 取れる。



薬剤を使わず

蚊の習性と空気清浄機の吸引力を利用した蚊取り3ステップ

①

UVライト
黒いボディ
隠れたがる小窓
で「誘う」

②

小窓に近づいた蚊を
「吸い込む」

③

強力蚊取りシートで
「捕まえる」

2つに折たたんでポイ捨て 蚊取りシート

蚊を取りながら静かに運転 おやすみ運転



交換用蚊取りシート
希望小売価格1,400円(税別)(1枚)



蚊取りパネルにセット

折り畳んで捨てるだけ

使用後は



交換の目安は、約2カ月[※]
[※]使用環境により交換時期が早くなることがあります。

前面のモニターを消灯し、
UVランプのまぶしさを
抑えた運転で、蚊を捕獲
しながら静かに就寝を
サポートします



おやすみ
「おやすみ」
運転ランプ

節電&省エネ「強」でも消費電力50W

プラズマクラスターで除電&スピード循環気流



高濃度
プラズマクラスター 7000

空気浄化

消臭

除電(静電気除去)

高濃度プラズマクラスター
7000 適用床面積(目安)^{※3}
~14畳(~23m²)

空気清浄適用床面積(目安)^{※4}
~23畳(~38m²)



シャープ 空気清浄機

-B(ブラック系)

FU-GK50-B

オープン価格

特別
価格 46,200円 (税別)

プラズマクラスター空気清浄機本体で「PM2.5^{※5}」への対応

0.1~2.5μmの粒子を 99%キャッチ^{※6}
換気等による屋外からの新たな粒子の侵入は考慮していません

- ほこりをみはって自動運転「ホコリセンサー」
- 気になる花粉に「花粉モード」

* 当技術マークの数字は、加湿空気清浄機を壁際に置いて、風量「中」運転時に高濃度プラズマクラスター7000適用床面積の部屋の中央付近(床から高さ1.2m)の地点で測定した空中に吹き出される1cm³当たりのイオン個数の目安です。^{※1} 空気清浄機として、UVライト・黒色蚊取りパネル・粘着式蚊取りシートを利用した構造による。(2015年9月、当社アセアン地域向け機種FP-FM40に初搭載)2016年4月23日発売予定。^{※2} <蚊取空清の蚊捕獲率> ●試験機関：(一財)日本環境衛生センター ●試験方法：約22m²(約6畳相当)の試験空間にFU-GK50、ダミーの黒色のボックス、2カ所に砂糖水を設置し、試験空間中央部より蚊を放ち、22時間後(明室状態14時間+暗室状態8時間)の蚊取空清での捕獲率を測定。■試験結果：<アカイエカ捕獲率> 約95% <ヒトスジシマカ捕獲率> 約88% <チカイエカ捕獲率> 約98%。すべての蚊の捕獲率は検証していません。シャープ基準による。試験空間における実証結果であり、実使用空間での実証結果ではありません。使用場所の状況や使いかた、人やペットの有無によって効果は異なります。^{※3} 商品を壁際に置いて、風量「中」運転時に部屋中央付近(床から高さ1.2m)で空中に吹き出されるイオン個数が約7000個/cm³測定できる部屋の広さです。^{※4} <適用床面積とは>日本電機工業会規格<JEM1467>にて規定されている項目で、自然換気回数1(回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m³まで清浄できる部屋の大きさを基準として定めている。^{※5} PM2.5とは2.5μm以下の微小粒子状物質の総称です。この空気清浄機では0.1μm未満の微小粒子状物質については、除去の確認はできていません。また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。32m²(約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。^{※6} 試験方法：日本電機工業会 自主基準(HD-128)判定基準：0.1~2.5μmの微小粒子状物質を、32m²(約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。(32m²(約8畳)の試験空間に換算した値です。)

●詳しくはカタログをご参照ください。

【チラシ有効期間： 7月 1日 ~ 8月 31日】

■お問い合わせは